体の各部に関する慣用句 2

山元啓史/東京工業大学

Q.	下線部に体の一部を表す語を書きなさい。
1.	あの子は偉いね。うちの娘にもあの子のの垢を煎じて飲ませてやりたい。
2.	大学を卒業してもまだ親のをかじって生活している。
3.	彼は甘いものにはがない。
4.	おやじの借金なんか、をそろえて返してやる。
5.	子供たちが困っているのをただをくわえて見ているわけにはいかなかった。
6.	接客態度が悪いとは言われたが、食事がに合わないとは言われなかった。
7.	が肥えている現代の消費者には安いだけでは、モノは売れない。
8.	結婚した時からずっと女房のに敷かれている。
9.	へたに攻撃しては、かえって相手のに乗るようなものです。
10.	他人に迷惑をかけないようにと親からはにタコができるほどいわれている。
11.	その泥棒は「気がついたときにはがうしろに回っていたんですよ」といった
12.	「うちのチームでプレーしないか」とがかからなければ、引退を考えていた
13.	親が政府の要人なので、おそらく裏からを回して釈放されたのであろう。
14.	一日中歩きに歩いて、とうとうが棒のようになってしまった。
l5.	彼はそれまで一度も自分の娘にをあげたことがなかった。
16.	彼は18でを丸めて、仏門に入った。
17.	事実の隠蔽について警察とマスコミがを合わせていることは明白だった。
18.	その政治家のが黒いことは、顔を見ればわかることだ。
19.	子供のころの彼はいじめた奴のを明かしてやりたいと思っていた。
20.	ニュースで友人の名前を聞いて、自分のを疑った。
21.	大阪の聴衆はが肥えていて怖さもあるが、歌いがいもある。
22.	それは秘密だったが、うれしくなりすぎて、ついがすべってしまった。

23.	女はみなから先に生まれるのだから、議論しても勝てるわけがない。
24.	村長は「一般市民に対してこんな酷い手段はとりません」とをとがらせた。
25.	みんな忙しかったので、がすいたときは母がきて仕事をしてくれた。
26.	決勝戦は前半とはうってかわり、後半からはに汗握る攻防を見せてくれた。
27.	手を休めて、じっとを澄ませてみたが、どのような音も聞こえなかった。
28.	被災者を無視した政治改革論議を聞いているとが煮えくり返ってくる。
29.	彼は近所ではつまみで、誰からも嫌われていた。
30.	お正月になるので、新しい着物にを通してみましょう。
31.	口元にクリームつけて「僕じゃない」とは、あいたがふさがらない。
32.	以前その話をにはさんだが、その時には別に驚きもしなかった。
33.	不条理な政治に国民は永久にをこまねいている見ているだけではない。
34.	やくざとはもうを切って、まともな生活に戻りなさい。
35.	今回の旅行は、北海道までをのばす計画ではなかった。
36.	彼女は、カネにがくらみ、大切な約束を破ってしまった。
37.	不意を衝かれて、まるきり出ない。まるで石になったようだ。
38.	時給 500 円では、行って帰ってくるだけで、が出てしまう。
39.	働きすぎは寿命を短くするとは、働きバチの日本人にはが痛い研究だ。
40.	キャッシュカードを利用すれば、それからがつくかもしれないと思った。
41.	「悪いかい?記者はが早くなきゃ商売にならねえよ」とは昔の話。
42.	一日も早くやくざの世界から、を洗って、まともな人生を歩いてほしい。
43.	悪友のに乗せられ、結婚したが、実はよい人とめぐり逢えたと思っている。
44.	あと 30 キロで頂上のところで残念ながらが笑って、もう歩けない。
45.	監督からが酸っぱくなるほど「四球を出すなと」言われていた。
46.	いよいよ、に火がついたらしく、今頃になって試験勉強を始めたようだ。
47.	親たちは子供たちの無事を聞いて、ようやくを撫でおろした模様です。

48.	次男ばかり可愛がるので、長男はすっかりを曲げてしまった。
49.	その教師は学生のを引っ張りはしても、ほめることなど一切なかった。
50.	国に反対し、米国市民はをそろえて対イラク軍事力行使に懸念を示した。
51.	誰が先発投手になったかは極秘事項で、どの選手もみなが堅かった。
52.	彼はその時がふさがっていたので、仕事が終わるまでしばらく待っていた。
53.	原発に触れれば、次の選挙に不利であり、首相のが重くなるのは当然だった
54.	助けてもらった恩人にを向けて寝られない。
55.	ゲームばかりして勉強をしない息子にを焼いていた。
56.	母の家が見えると、知らず知らずのうちにが早くなる。
57.	政治家は自分ではを汚さず、すべて秘書のせいにする。
58.	新首相は「政治改革よりも景気でをすくわれるのでは」と言われている。
59.	国際会議の経験は豊富だが、八丁手八丁で、学術業績はほとんどなかった。
60.	その政治家は何についてもに衣着せぬものの言い方をする。